

リーディングDXスクール事業【実践事例】

習志野市立谷津南小学校

【取組内容①】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

・導入－展開－終末各場面ごとに、目的に応じて使い分けるICTの工夫

導入

プレゼンテーションや動画教材による、必要感や意欲の向上

展開

デジタルノート配付による個別に用意された課題解決のためのヒントカード

クラウド共有による共同学習

終末

スプレッドシートやフォーム、デジタルノートによる学びの蓄積

クイズ、制作、AIデジタルドリルなどによる復習や発展学習

目標、めあて、教師の願いの達成

目標（知識技能・思考判断表現・学びに向かう力・人間性）
めあて（計算方法の理解、調べの技能、表現の工夫など）
教師の願い（低位児童の活躍、インクルーシブ教育など）

学校、学年、委員会、個人それぞれの実態に応じて検討